本書は、旧製品の取扱説明書を電子化したものです。
一部見えにくい箇所がございます。

記載されている内容はすべて販売当時のものです。
仕様や価格などは、その後予告なしに変更されることがあります。
あらかじめご了承ください。

N P

このたびは弊社製品をお買い上げくださいまして誠にありがとうございます。末長くご愛用いただくために、この説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいますようお願いいたします。
なお、この取扱説明書は大切に保存し、必要に応じてご覧ください。

USER'S GUIDE
1805-BG

CASIO

安全上のご注意

この注意書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

△記号は「気をつけるべきこと」（注意）を意味しています。（左の例は感電注意）

⃠記号は「してはいけないこと」（禁止）を意味しています。（左の例は分解禁止）

●記号は「しなければならないこと」（強制）を意味しています。（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）

⚠警告

本機をスキューバダイビング（アクアラング）に使用しないでください。※本機はダイバーズウオッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。



電池の取り扱いについて
本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。
電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談して下さい。

⚠注意

かぶれについて
時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していますので、使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。
①金属・皮革に対するアレルギー
②時計の本体およびバンドの汚れ・サビ・汗等
③体調不良等
●バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは余裕をもたせてご使用ください。
●「抗菌防臭バンド」は汗などによる細菌の繁殖を控え、においの発生を防ぐもので、皮膚のかぶれを防ぐものではありません。
●万一、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

お手入れについて
ケース・バンドは汚れからサビが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。ケース・バンドは常に清潔にしてご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくとサビ易くなります。

分解しないでください
本機を分解しないでください。本機が故障したり、ケガをする原因となることがあります。



ご使用上の注意

■防水性

●表面または裏蓋にWATER RESISTまたはWATER RESISTANTと表示されているもの

	BAR無し	5BAR	10BAR	20BAR
洗顔、雨	○	○	○	○
水仕事、水泳	×	○	○	○
ウインドサーフィン	×	×	○	○
スキンダイビング(素潜り)	×	×	○	○

※「BAR」は気圧の意味で、防水性の高さを表わします。
※専門的な潜水＝スキューバダイビング(アクアラング)でのご使用はお避けください。
●防水構造の機種でも、水中でのボタン操作は行なわないでください。
●海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れをふきとってください。
●防水性を保つために定期的（2～3年を目安に）なパッキン交換をおすすめします。
●電池交換の際、防水検査を行ないますので、必ずお買い上げの店あるいは最寄りのカシオサービスセンターにお申し付けください。（特殊な治具を必要とします）
●防水時計の一部にデザイン上皮バンドを使用しているモデルがありますが、皮バンド付の状態で、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。

■バンド

●バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。
●樹脂バンドも皮バンド同様、日々の使用により劣化し、切れたり折れたりする場合があります。バンドにヒビなどの異常がある場合は、必ず新しいバンドと交換してください。そのときは、お買い上げ店または最寄りのカシオサービスセンターにバンド交換をお申し付けください。保証期間内であっても実費にて申し受けます。
●樹脂バンドの表面にシミ状の模様が発生することがありますが、人体および衣服への影響はありません。また、布等で簡単にふきとることができます。

■ショック

●腕につけたままでモトクロス、チェーンソー、削岩機などの強い衝撃を受けても時計には影響ありません。
●腕につけたままで激しいスポーツなどでのショックが加わっても時計には影響ありません。

■温度

●自動車のダッシュボード等の高温になる所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり止まったりすることがあります。
●＋60℃以上の所に長時間放置すると液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。

■磁気

●磁気の影響はありません。

■薬品類

●水銀や化学薬品（シンナー、ガソリン、各種溶剤、またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類）が付着すると、ケース、バンドなどに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

■保管

●長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などをふきとり、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

電池交換について

■最初の電池

●工場出荷時にモニター用電池が組み込まれておりますので、記載された電池寿命に満たないうちに切れることがあります。
※モニター用電池とは時計の機能や性能をチェックするための電池のことで、時計本体価格に電池代は含まれておりません。
※電池交換の場合は保証期間内でも有料となります。

■消　耗

●電池が消耗しますと「時刻の狂いが目立ったり」「表示が見にくくなったり」「消えたり」します。
●消耗した電池を使っていると故障の原因になりますので、お早めに交換してください。

■電池交換

●電池交換は必ずお買い上げ店または最寄りのカシオサービスセンターにお申しつけください。
●電池は必ず当社指定の専用電池と交換してください。指定以外の電池を使用しますと故障の原因となる場合があります。
●電池交換の際、防水検査を行ないます。(防水検査は別途有料となります)

お手入れについて

■お手入れのしかた

●時計も衣服同様、直接身につけるものです。本体ケースやバンドの汚れ、汗・水分などは、吸湿性のよい柔らかい布でふきとり、常に清潔にご使用ください。
●金属バンドは、時々、部分洗いすることをおすすめします。部分洗いの際、時計本体に水がかからないようにしてください。非防水時計の場合は故障の原因となり、また防水時計でも石けん水により防水性が損われることがあります。

■お手入れを怠ると

「サビ」
● ステンレススチールはサビにくい性質ですが、汚れによりサビが発生します。
※汚れにより酸素が断たれると、表面の酸化被膜が維持できなくなり、サビが発生します。
● 表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやサビがしみ出して衣類の袖を汚すことがあります。

「劣化」
●樹脂バンドは汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に保管すると、劣化が早くなり、切れたり折れたりすることがあります。

「かぶれ」
● 皮膚の弱い方やアレルギー体質の方はかぶれたりすることがあります。万一、かぶれた場合にはそのバンドの着用を中止し皮膚科の専門医にご相談ください。
● 特に、皮バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをするか、金属バンドのご使用をおすすめします。

■液晶パネルの交換について

液晶パネルは約７年を過ぎますと数字や文字が読みにくくなる場合があります。そのときはお買い上げ店またはカシオサービスセンターに交換をお申しつけください。実費にて申し受けます。

■ELパネルの交換について

表示照明用として本機に使用しているELパネル(エレクトロルミネッセンスパネル)は、長期間使用しますと明るさが弱くなり、光が暗く見える場合があります。このようなときにはお買い上げ店または最寄りのカシオサービスセンターに交換をお申し付けください。実費にて申し受けます。

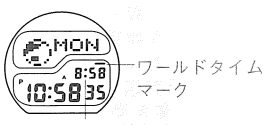
操作のしくみと表示の見方　〈Ⓓボタンを押すと以下の順でモードが切り替わります〉

時刻モード（基本時刻）



※ 時刻モードでは一定時間ごとにアニメーション表示を行ないます。

●Ⓑボタンを押すと月・日表示と前回見たワールドタイム都市の時刻が切り替わります。



●ⒶまたはⓁボタンを押すと、曜日別のアニメーションを約3秒間表示します。



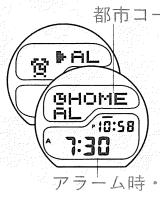
Ⓓ

ワールドタイムモード



Ⓓ

アラームモード



Ⓓ

ストップウオッチモード



Ⓓ

■デモ表示について

本機は工場出荷時に「デモ表示」に設定してあります。デモ表示では基本時計とワールドタイムの表示を繰り返します。（この間、通常のボタン操作はできません）

●デモ表示の解除

Ⓐボタンを約3秒間（確認音が鳴るまで）押し続けます。



●デモ表示の設定

解除するときと同様に、時刻モードでⒶボタンを約3秒間押し続けます。

■ライトについて

どのモードでも、Ｌボタンを１回押すと約3秒間文字板が発光し、時刻モードではアニメーション表示を行ないます。



〈ご注意〉

- ●直射日光下では、発光が見えにくくなります。
- ●発光中にアラーム等の電子音が鳴ると発光を中断します。
- ●発光中に時計本体より音が聞こえることがありますが、これはELパネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

ワールドタイムの使い方

Ⓓボタンを１回押してワールドタイムモードにします。

ワールドタイムは世界40都市の時刻を簡単に知ることができます。

※基本時刻を24時間制表示にしているときは、ワールドタイム時刻も自動的に24時間制表示となります。
※ワールドタイム時刻のセットで点滅表示のまま2～3分すると、自動的に点滅が止まります。
※ワールドタイムモードに切り替えると、アニメーション後に前回見た都市の時刻を表示します。
※ワールドタイムモードでは一定時間ごとにアニメーション表示を行ないます。
※ワールドタイムは秒のみ基本時刻に連動していますので、必ず基本時刻・ワールドタイムともにセットしてください。

●都市のサーチ

■ⒶまたはⒷボタンを押します。

Ⓑボタンを押すごとに右記表の順に都市コードが進み、Ⓐボタンを押すごとに戻って各都市の標準時を表示します。
※いずれも押し続けると早送りができます。



★DST（サマータイム）について

DST（Daylight Saving Time）とはサマータイムとも言い、通常の時刻から1時間進める夏時間制度のことです。DSTの採用時期は各都市により異なりますし、採用していない都市もありますのでご注意ください。
なお、DSTは設定を行なった都市のみ有効となりますので、都市を選んだ後は確認してください。

●ワールドタイムの合わせ方

40都市のうち、１つの標準時をセットすれば時差にしたがい、他の標準時も自動的にセットされます。

1 ⒶまたはⒷボタンを押してセットしたい都市コードを表示させます

2 Ⓒボタンを約1秒間押します
➡DSTのON（オン）またはOFF（オフ）が点滅します。



3 Ⓓボタンを押してセット箇所を選びます
➡Ⓓボタンを押すごとに「DSTのオン／オフ」、「時」、「分」の順で点滅箇所が移動します。



4 ⒶまたはⒷボタンを押してセットします
➡DSTのときはONとOFF が切り替わります。
時と分のときはⒶボタンを押すごとに1つずつ戻り、Ⓑボタンを押すごとに1つずつ進みます。
※いずれも押し続けると早送りができます。



5 合わせ終わったら、Ⓒボタンを押します
➡点滅が止まります。

●都市コード一覧（アルファベット順）

コード	時差	都市名	コード	時差	都市名
ADL	+9.5	アデレード	LON	+0.0	ロンドン
ANC	-9.0	アンカレジ	MIA	-5.0	マイアミ
BCN	+1.0	バルセロナ	MLE	+5.0	マーレ
BKK	+7.0	バンコク	NOU	+11.0	ヌーメア
CAI	+2.0	カイロ	NYC	-5.0	ニューヨーク
CCS	-4.0	カラカス	PAR	+1.0	パリ
CHI	-6.0	シカゴ	PPG	-11.0	パゴパゴ
DAC	+6.0	ダッカ	PPT	-10.0	パペーテ
DEL	+5.5	デリー	RGN	+6.5	ヤンゴン
DEN	-7.0	デンバー	RIO	-3.0	リオデジャネイロ
DXB	+4.0	ドバイ	ROM	+1.0	ローマ
GUM	+10.0	グアム	SEL	+9.0	ソウル
HKG	+8.0	ホンコン（香港）	SFO	-8.0	サンフランシスコ
HNL	-10.0	ホノルル	SIN	+8.0	シンガポール
IST	+2.0	イスタンブール	SPN	+10.0	サイパン
JED	+3.0	ジッダ	SYD	+10.0	シドニー
JRS	+2.0	エルサレム	THR	+3.5	テヘラン
KBL	+4.5	カブール	TYO	+9.0	東京
KHI	+5.0	カラチ	WLG	+12.0	ウェリントン
LAX	-8.0	ロサンゼルス	YVR	-8.0	バンクーバー

※この表は1996年12月現在作成のものです。
※時差はグリニッジ標準時（協定世界時：UTC）を基準としたものです。

アラーム・時報の使い方

Ⓓボタンを２回押してアラームモードにします。

- ●鳴らしたい都市コード（HOMEを含む）と時・分がセットできます。
- ●セット時刻になると20秒間の電子音とアニメーションおよびELライトで知らせます。
- ●セットした都市コードの時刻が毎正時（00分）になると時報を鳴らすこともできます。

※「時」のセットのとき午前(AM)／午後(PM)にご注意ください。
※基本時刻を24時間制表示にしているときは、アラーム時刻も自動的に24時間制表示となります。
※セット中（点滅中）は電子音を報知しません。
※アラーム時刻のセットで点滅表示のまま2～3分すると、自動的に点滅が止まります。

●アラーム時刻のセット

1 Ⓒボタンを1～2秒間押し続けます
➡都市コードまたは“HOME”が点滅します。



※HOMEは基本時刻のことで、YVRとADLの間にあります。

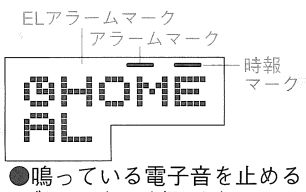
2 Ⓓボタンを押すと、点滅箇所が「都市コード」→「時」→「分」→…と移動します

3 ⒶボタンまたはⒷボタンを押します
➡Ⓐボタン＝1つ戻る
Ⓑボタン＝1つ進む
※押し続けると早送りできます。
※都市コードは「ワールドタイムの使い方」の表をご覧ください。

4 合わせ終わったら、Ⓒボタンを押します
➡点滅が止まり、アラームオンマークが点灯します。

●アラーム・時報のオン／オフ

アラームモードでⒶボタンを押すごとにアラームマーク点灯→ELアラームマーク点灯→不点灯（オフ）を、Ⓑボタンを押すごとに時報マーク点灯→不点灯（オフ）を繰り返します。
それぞれ点灯しているときに、アラーム・時報が鳴ります。ELアラームのときはELライトが点滅します。



●鳴っている電子音を止める

いずれかのボタンを押します。

●モニターアラーム

アラームモードでⒶボタンを押し続けると、アラーム音が鳴ります。

時刻・カレンダーの合わせ方

時刻モードにします。

電池交換後などで、時刻やカレンダーが合っていないときは、右記の方法で合わせます。

※「時」のセットのとき午前(AM)／午後(PM)、24時間制、DSTにご注意ください。
※「年」は1995～2039年の範囲内でセットできます。
※曜日は年月日を合わせれば自動的にセットされます。
※カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外は修正不要です。
※時刻・カレンダーのセットで点滅表示のまま2～3分すると、自動的に点滅が止まります。

1 Ⓒボタンを約1秒間押し続けます。
➡「秒」が点滅します。



2 時報に合わせてⒶまたはⒷボタンを押すと00秒になります
➡00～29秒のとき：切り捨てられる
30～59秒のとき：１分繰り上がる
※秒合わせだけを行なうときはこの後Ⓒボタンを押します。

3 以後、Ⓓボタンを押すごとに、点滅箇所が「DST」→「12/24時間制切替」→「時」→「分」→「年」→「月」→「日」→…と移動しますので、セットしたい箇所を点滅させます

4 ⒶボタンまたはⒷボタンを押します
➡Ⓐボタン＝1つ戻る
Ⓑボタン＝1つ進む
※押し続けると早送りできます。
※DSTはON/OFFが切り替わります。
※サマータイムについてはワールドタイムの使い方の「DST（サマータイム）について」をご覧ください。
※12/24時間制切り替えは、12時間制と24時間制が切り替わります。

5 合わせ終わったら、Ⓒボタンを押します
➡点滅が止まります。

ストップウオッチの使い方

Ⓓボタンを３回押してストップウオッチモードにします。

- ●ストップウオッチは1/100秒単位で23時間59分59秒99（24時間計）まで計測できます。
- ●計測時間を超えると、自動的に“０”に戻って計測を続けます。
- ●計測終了後Ⓐボタンを押すと、計測値が“０”に戻ります。（リセット）
- ●計測中にⒶボタンを押すと表示は止まりますが、内部では計測を続けるスプリット計測となります。スプリット計測を解除するには、もう一度Ⓐボタンを押します。





●通常計測

Ⓑ → Ⓑ → Ⓐ
スタート　ストップ　リセット
〈積算計測〉
ロスタイムのある場合は、ストップ後リセットせずにⒷボタンを押してスタートすれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

●スプリットタイム計測（途中経過時間計測）

Ⓑ → Ⓐ → Ⓐ → Ⓑ → Ⓐ
スタート　スプリット　スプリット解除　ストップ　リセット

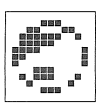
●１・２着同時計測

Ⓑ → Ⓐ → Ⓑ → Ⓐ → Ⓐ
スタート　1着ゴール　2着ゴール　2着タイム表示　リセット
（1着タイム表示）

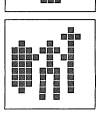
アニメーションについて

アニメーションは時刻モード、ワールドタイムモード、ストップウオッチモードおよびアラーム報音時でそれぞれ異なります。

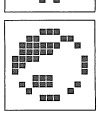
《時刻モード》
●地球
※時々、飛行機やUFOが飛びます。



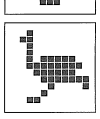
●世界のダンス
（Ⓐ／Ⓛボタンを押したとき）
※曜日ごとに各２種類のダンスを表示しますが、他の曜日のダンスを表示することもあります。



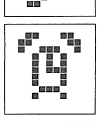
《ワールドタイムモード》
●地球
※時々、飛行機やUFOが飛びます。



《ストップウオッチモード》
●ダチョウ
※計測時はダチョウが走ります。



《アラーム報音時》
●目覚まし時計



製品仕様

水晶発振周波数：32,768Hz
精　　度：平均月差±15秒以内
基本機能：時刻表示＝時・分・秒
　　カレンダー表示＝月・日・曜日
ワールドタイム：40都市、サマータイム設定機能
アラーム：セット内容＝都市コード、時、分
　　電子音（ELライト）＝20秒間
　　時報　毎正時電子音（ELライト）で報知
ストップウオッチ：計測単位＝1/100秒
　　計測範囲＝23時間59分59秒99（24時間計）
　　通常計測、積算計測、スプリットタイム計測、1・2着同時計測
その他：自動復帰機能、12/24時間制表示切替、モニターアラーム、デモ機能、ELバックライト
主要回路素子：音叉型高性能水晶振動子
　　C-MOS-LSI
使用電池：CR-1616（電池別途販売）
　　※電池はカシオ指定のものをご使用ください。
電池寿命：約18ヶ月
　　1日当たり電子音を20秒間、ELライトを3秒間使用した場合
　　ただし、
　　ELライトを5秒間使用した場合　約11ヶ月
　　ELライトを30秒間使用した場合　約８ヶ月

再生紙を使用しています。